

名古屋支部

名古屋支部総会開催

名古屋支部（清水善実支部長）令和3年度支部総会が開催されました。

- 日 時：令和3年6月24日（木）
午前10時30分
- 会 場：協会3階会議室（名古屋市中区）
- 出席者：5社 書面表決総数 122社
合計 127社 / 正会員数 180社

- 第一号議案 令和2年度事業報告承認
- 第二号議案 令和2年度決算報告及び剰余金処理承認
- 第三号議案 令和3年度事業計画承認
- 第四号議案 令和3年度予算承認
- 第五号議案 役員任期について承認
- 第六号議案 役員改選について承認

令和3年度事業計画

昨年度より、引き続き猛威を振るっております新型コロナウイルスが、日本国内で罹患患者数を増大させ、一時は緊急事態宣言も発令される程、混乱を極めております。

現在、緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ予断を許さない状況は続いており、さらに、感染力を増した変異型ウイルスによる第4波にも警戒しなければならぬ現状がございます

本年1月には協会名を一般社団法人愛知県産業資源循環協会に一新し、30周年記念式典を開催する予定ではありましたが、それも叶わず、名古屋支部においては、令和2年度名古屋支部総会を書面決議による議案審議とし、その後の支部事業も中止を余儀なくされ、支部会員の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

今年度、名古屋支部事業が開催できるか判断しかねる状況ではありますが、令和3年3月11日で東日本大震災から10年が経過し、名古屋支部として、災害における業務継続計画（BCP）を活用し、緊急時にいかに対応できるかを考えたいと思います。

また、視察研修や勉強会において、支部会員並び

に一般社団法人愛知県産業資源循環協会の発展の一助となりうる事業を行っていき、地域貢献のためのボランティア活動をするということにおいて、業界の普及啓発にも取り組んで行きたいと思っています。

名古屋支部では、第一に皆様の健康を考え、支部活動を運営していきたくと考えております。

- 組織強化拡充事業
 - 協会事業への参画
協会事業の円滑な推進を支援するため、協会において決定された事項を実施します。功労者、優良事業所及び優良従事者の会長表彰候補者の推薦、会員加入促進等を行います。
- 研究研修事業
 - 講演会・研修会・施設見学会等の開催
法令の周知、処理技術の普及啓発、労働交通安全の意識向上を図るため、適時開催します。（研修会→令和3年10月、施設見学会→令和4年2月）
- 親睦・交流事業
 - 会員相互及び行政機関との情報交換を始め、親睦・交流を図るための事業を開催します。今年度も「夏季納涼親睦会」と題して暑気払いをかねた懇親会を企画しております。多くの方の参加を予定しています。（夏季納涼親睦会→7月末開催）
- 普及啓発事業
 - 産業廃棄物不適正処理防止活動
行政が実施する各種施策等に積極的に協力をするとともに、支部としても毎年不法投棄防止の広報活動を実施します。（令和3年6月末実施）
 - 藤前干潟不法投棄ごみ撤去作業活動
今年度も引き続き当支部主導のもと、環境省をはじめ愛知県、名古屋市職員の方々のご協力により国指定藤前干潟鳥獣保護区のごみ撤去作業を予定しています。（令和3年11月予定）
- 事業継続計画（BCP）の整備
今後、30年以内に70から80パーセントの確立で発生すると言われている南海トラフを震源とする巨大地震による自然災害を予測し、大規模火災など有事の緊急事態を想定して、協会の「災害廃棄物処理対策に関する特別委員会」が中心となって、事業継続計画（BCP）策定を致しました。現在協会では愛知県内全ての54市町村と「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」を締結しており、支部としても協会との連携を緊密にとりつつ会員の安否確認、通信可能な連絡先、被害の状況、救済活動可能な車両台数及び人員の有無など、緊急時に即応した行動がとれることを目指します。

令和3年度 支部役員

支部長	清水 善実	(株) シミズ
副支部長	永井 弘児	永一産商 (株)
副支部長	山本 英之	明倫運輸 (株)
会 計	松原 高治	(株) ユニオンサービス
委 員	新美 三良	(有) 三洋サービス
委 員	古賀 正明	名古屋コンテナ (株)
委 員	西山 幸光	(株) 西山商店
委 員	小野島常夫	ヤマケン (株)
委 員	伊藤 泰雄	(株) ダイセキ
委 員	浅井 明利	(有) 浅井商店
委 員	近藤総一郎	近藤産興 (株)
委 員	平岡 靖教	(株) 南部企業
委 員	山本 浩也	(株) ダイセキ環境ソリューション
委 員	平野 範之	フルハシ EPO (株)